

「こころのライブ授業」

・・・札幌市立美しが丘小学校 実施報告

実施日時：2・26年5月21日（木）10：45～11：30

参加人数：49人（6年生）

実施内容：第1部 「いのちの大切さ・尊さについて」杉本事務局長

第2部 “ナイトdeライト”音楽ライブ

「不安定な生徒が3～4人います。直ぐにお願いできますか？」

養護教諭の先生から申し込みがありました。講話では、私が「悩んだ時、困った時は“助けてー”と、声を出してね」と言うと、「はーい」と言ってくれます。そういう場面が何度もありました。

音楽ライブに移行し、演奏が始まると直ぐに涙を流す女子児童がいました。最後の演奏になる頃は、3～4人に増えていました。感じるものがあったんだろうな、と、私も感動しました。

担当の先生も涙ながらに終わりの挨拶をしていました。

保護者も数人来られていて、児童と同じ時間を過ごされ、とても良かったと思っています。

<児童の感想>

- ・命というものは大切に心配している人がいるんだなと思いました。
- ・あきらめたいことがあったけれどライブをみてあきらめるきもち不安なきもちがきえて、えがおのままきよくをきいてました。
- ・お話をきいて、例えば友達がなやんでたら声をかけて、もししゃべってくれたら温かい言葉をかけてあげようと思いました。
- ・一つ一つ言葉に重みがあるように思った。みんなが一つになっているように思った。
- ・歌にどれも意味がこもっていてかんだうしました。
- ・こころについてよく考えることが大事だと思った。
- ・すべての曲が人の心にかかるくしてくれるような曲ばかりでよかった。
- ・「命」のはなしをきいたときに、少し、ゆうきがもらえた気がした。
- ・なみだが出そうでしたががまんしました。





- 命は大切に、私以外にも私を大切にしている人はたくさんいるんだな、とあらためて思いました。
 - AKAの「どれも綺麗で輝いているから」が最初の価値の話を思い出して、とてもよかった。
 - 曲の歌詞が、なやみをかかえている人によりそっているみたいでいいと思った。
 - 曲によって少しずつちがう感じの思いがあるのかなと感じました。
- 何かあったら3人以上に相談することや相談したいときに電話するところがたくさんあることがわかりました。
 - 命は大切なものだから、自分の物も、相手のことも大切にしたい。
 - 生きていることに価値があるとわかりました。
 - 親が思っていることを今日歌詞の中で知れて、親はこういう気持ちなんだなと思いました。
 - みんな平等で大切なんだなと思いました。
 - 命は大切だとは知っていたけれど、今日のおはなしやライブをきいてくわしくなり、より命は大切だとしりました。

報告者：杉本 明